とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

	カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	３側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	・ホームページ上で『行動規範』を公開し、内外に周知 ・行動指針ハンドブックを作成し、全社員に配布					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
2	人権・労働	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	・ホームページ上で『行動規範』を公開し、内外に周知 ・行動指針ハンドブックを作成し、全社員に配布 ・社員教育の実施 ・内部通報・相談窓口の設置					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
3	人権・労働	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない			○	基本	・労働時間管理規定のもと、多様な働き方を許容する勤務体制の整備・対応している								8.5 8.8									
4	人権・労働	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	・ホームページ上で『行動規範』を公開し、内外に周知 ・行動指針ハンドブックを作成し、全社員に配布				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
5	人権・労働	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	・安全管理部を設置し、安全衛生委員会や安全パトロール等の労働安全衛生体制を構築 ・パートナー企業と共に安全衛生大会や各種研修会を開催し、啓発活動に注力			3					8									
6	人権・労働	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○		基本	・全従業員を対象にストレスチェックを年１回行い、必要に応じて医師による面談指導を行っている			3					8									
7	人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	・ホームページ上で『行動規範』を公開し、内外に周知 ・行動指針ハンドブックを作成し、全社員に配布（朝礼時復唱）					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
8	人権・労働	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○	応用	・定期健康診断、人間ドック、受動喫煙防止法対応、復職支援　等を実施している			3					8									
9	人権・労働	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○	応用	・教育基本計画や教育訓練計画を策定し、最大の能率を発揮する体制を構築している ・資格手当を支給				4				8	9				13.3				
10	人権・労働	【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		○	○	応用	・就業規則、賃金規程の見直し								8.5		10.2 10.3							
11	環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	・環境方針に廃棄物低減を掲げ内外に周知している ・ISO内部監査にて適正管理を確認している ・事業系産業廃棄物管理手順書により管理											11.6	12.3 12.4 12.5		14.1			
12	環境	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	・環境ＩＳＯの全社導入 ・自社メガソーラーによるクリーンエネルギー供給 ・順次ＬＥＤ照明や高効率エアコンの導入を進めている							7.2 7.3		9				13				
13	環境	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	・公共交通機関の利用を促進 ・ＳＤカード100％取得を環境目標とし、排気ガス削減に努めている。 ・栃木県が実施している「エコキーパー事業所認定」の認定を受けている							7.2 7.3					12.4	13.3				
14		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	○	○	○	基本	・法令で規制されている有害物質を把握している ・ＩＳＯ１４００１の環境影響評価、環境改善提案書を運用している			3.9			6.3					11.6	12.4					

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

	カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	３側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
15	環境	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	○			基本	・環境配慮型材料、省エネ工法の採用による生物多様性保全に配慮						6.6									15		
16	環境	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	○			応用																		
17	環境	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	○	○	○	応用	・2004年より現在まで認証を維持し、推進している			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
18	環境	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している			○	応用	・環境レポート発行												12.6					
19	環境	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	○			応用	・自社メガソーラーによるクリーンエネルギー供給 ・とちぎふるさと電気　契約 ・自家消費型太陽光発電設備　導入推進							7.2 7.3						13				
20	環境	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	○		○	応用	・環境配慮企業からの仕入												12.2	13	14	15		
21	環境	【３Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	○		○	応用	・紙資源の積極的にリサイクル ・リサイクル回収の推進											11.6	12 12.5	13	14	15		
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	・ホームページ上で『行動規範』を公開し、内外に周知している ・行動指針ハンドブックを作成し、全社員に配布																16 16.5	
23	公正な事業慣行	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	・ホームページ上で『行動規範』を公開し、内外に周知している ・行動指針ハンドブックを作成し、全社員に配布																16	
24	公正な事業慣行	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている			○	基本	・ホームページ上で『行動規範』を公開し、内外に周知している ・行動指針ハンドブックを作成し、全社員に配布								8.2 8.3	9								
25	公正な事業慣行	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している		○		基本	・ホームページ上で『行動規範』を公開し、内外に周知している ・行動指針ハンドブックを作成し、全社員に配布																16	
26	公正な事業慣行	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		○		応用																		
27	公正な事業慣行	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	○	○	○	応用																		
28	製品・	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している		○	○	基本	・ＩＳＯ９００１の認証、維持、推進 ・ＪＩＳ規格やＩＥＣ規格など、各種規格や認定/認証品を積極的に採用している			3.9									12.4					

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

	カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	３側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
29	サービス	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している			○	基本	・ＩＳＯ９００１の認証、維持、推進									9								
30	製品・サービス	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	○		○	応用	・環境配慮企業からの調達 ・ＩＳＯ１４００１の推進						6						12	13	14	15		
31		【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	○	○	○	応用	・ＦＳＣ認証用紙の使用 ・フェアトレード商品の消費 ・社会課題を解決する製品・サービスの展開	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
32	社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	○	○	○	基本	・ホームページ上で『行動規範』を公開し、内外に周知している ・行動指針ハンドブックを作成し、全社員に配布 ・地域からの要求事項を把握し、適切に取り組んでいる				4					9		11	12		14	15	16	17
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	○	○	○	応用	・社会福祉に、解決を目指す各種団体への寄付 ・社員のボランティア参加機会の創出				4							11			14	15		17
34		【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	○		○	応用	・とちぎふるさと電気　契約							7.2	8	9		11	12	13				
35	組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している		○		基本	・コンプライアンス委員会の設置 ・行動指針ハンドブックを作成し、全社員に配布																16	
36		【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている			○	基本	・ホームページ上で『行動規範』を公開し、内外に周知 ・行動指針ハンドブックを作成し、全社員に配布 ・【予定】自社ホームページでＳＤＧｓとの関係を掲載								8	9								17
37		【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている		○		応用	・コンプライアンス委員会の設置 ・行動指針ハンドブックを作成し、全社員に配布																16	
38		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている		○		応用																		
39		【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている		○		応用	・安全管理部、リスクマネジメント部を設置している																16	
40		【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている		○		応用	・総務部を中心に取組をしている																16	
41		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している		○	○	応用	・社長室にて対応している ・情報シートの活用																16	17
42		【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	○	○	○	応用																		

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

	カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	３側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
43		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている			○	応用																		

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1																						
2																						
3																						
4																						

【記載留意事項】

・ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、間接的（結果として）に寄与する場合は**赤字**で番号を記載しています。
（ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピングの整数はＳＤＧｓのゴール（例：７）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。）

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。
なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度　など）